

2023 栄光への軌跡

(^{むらさき}紫 ^{きょう}香 ^ぶ部 ^に日 ^き記)

第 四 部

目 次

岡山県高等学校総合体育大会・・・ 2p

第 67 回中国高校ボート選手権大会・・・ 5p

国民体育大会岡山県予選・・・ 15p

特別国体中国ブロック大会・・・ 18p

北海道総体 2023・・・ 21p

令和5年度 岡山県高等学校総合体育大会

5月8日(日)百間川は快晴でほぼ無風。漕ぐには良いが応援には・・・と思っていたのだが有難い事に1時間で全て方が付くという。

無理を押し見て見に出かけた。駐車スペースから約750m歩いただけで、へたり込んでしまった。いつもの階段に今日は介護者付きで腰かけたら根が生えた様にその場で最後まで居続けた。土手上に福田父が見えたので軽く会釈だけで済ませてしまった。腹切りでは無く腹の中を切ったばかりだ。

個 人 の 部						
性別	種 目	種別・階級	ふりがな・フルネーム			成 績
			出場選手	学年	校 名	
男	シングルスカル		かしの たいち	3	関西	1位(3'40"21)
			柏野 泰智			
			だいげん そうた	3	関西	2位(3'47"22)
			大源 崇太			
			うえだ ともや	3	備前緑陽	3位(3'49"29)
			植田 智也			
			くろさき りょうた	3	岡山操山	4位(3'54"97)
			黒崎 遼大			
			うつみ はるひ	2	関西	5位(3'57"01)
内海 陽飛						
はいさ しゅんべい	2	岡山東商	6位(3'58"92)			
羽井佐 峻平						

関西3人列をなして現れた様に見えたが、緑陽の黄緑色のオールがスパートをかけたのかみるみるうちに追い越し、続いて操山にも抜いて行かれた。

団 体 の 部				
性別	種 目	出場 校名	成 績	備 考
男子	ダブルスカル	関西A	1位(3'29"63)	成島(2) 富谷(3)
		関西B	2位(3'36"67)	中塚(3) 竹原(3)
		関西C	3位(3'46"07)	中川(2) 新井(2)

スタート前、伴チャリの福田君が通りすがりに「小西さん!ダブルが今日の見どころです!」と声を掛けてくれた。少しワクワクしていたが・・・。そーいう事なのね。前日、どっかの選手が手首を怪我して棄権となった様で、まさかの関西対決。応援って・・・どれを??

なんとまあ、岡山の層の薄い事。この後の女子なんてクオド1艇・ダブル2艇・シングル1艇の同時決勝。しかも東商のクオドと操山のダブルが競っている。なんちゅうレースじゃ!翌日の新聞に女子ダブルの写真が載っていたが、緑陽のダブルは新人戦みたくオールも揃わずバタバタな漕ぎであった。記録を見ると25秒差がついていた。実質全て1艇レー

スと言っても過言ではなからう。

座り込んでると子供達が挨拶に来て下まで降りて写真さえ撮れないと諦めていたが、シングルは土手上的OB保護者に挨拶してから保護者応援団に向かってくれた。柏野に「北海道頑張っ！」と声を掛けることが出来た。笑顔で応じてくれました。

応援団の中からもこちらに挨拶してくれる人もいます。田川母がお茶を持って来てくれました。そして、大和母と兄ちゃんもわざわざ来てくれました。有難い事です。北海道行きの準備も済んでいるようで何よりです。



舵手付クオドルブル	関西	1位(3'14"03)	岡本(3) 田川(3) 石井(3) 河合(2) 石井(3)
	岡山東商業	2位(3'41"12)	長岡(3) 藤田(3) 高月(2) 崎本(3) 吉川(3)

ここまで差がつくと応援と言うより眺めてただけみたい。先生も一応伴チャリらしきことをしていたけど、殆ど福田父や庵谷父母と喋っていた姿しか思い浮かばないです。何にせよ三種目制覇して皆で北海道旅行獲得は嬉しいですね。(笑)



そう言えば、ダブルが挨拶終わりに先生から冗談っぽく叱られてました。「次は全額弁償。」って艇でも壊したのかな？ 今までも、流石に艇の弁償までは無かったがトランシーバーとか弁償させられたって話はあります。

インハイ三種目出場!!

北海道で暴れて来い!!

森川先生のお言葉

ボート部保護者会ならびに後援会の皆様、今日は熱き応援ありがとうございました。おかげで様で全種目優勝、完全制覇を成し得ることができました。心より感謝申し上げます。

5月上旬の朝日レガッタが終わってから『皆で北海道へ』をタイトルに粛々と頑張ってきました。今の3年生、この学年が入学した時から令和5年のインターハイ開催地が北海道(それも網走!)と分かっていたのでずっと狙ってました。「この子らを北海道へ連れて行きたい！」その願いがやっと叶いました。

部員の皆、インターハイ出場権獲得おめでとうございます。しかし、まだチーム自体がヌル過ぎます。他県は同県内で激しいバトルをしています。ギリギリのレースをしています。それに比べて岡山県は？ だから、もっと危機感を持って欲しい。危機感がなければ妥協が生まれ、その次に事故が起きます。そう、インターハイには貴方が出場する訳ではありません。指定席でもありません。関西高校が代表権を得ただけです。私の眼鏡にかなわなければ出場することはありません。決して年功序列でチームを作ったりしません。エルゴ・体重・パワー・テクニク、そしてメンタル、全てを見て最強と思われる者が北海道へ行くのです。

だから・・・「能ある鷹は爪を出せ！」 「出る杭は伸ばす！」

それにして・・・北海道、それも網走、どうやって行くねん??!

《おまけ》またまた艇を壊してしまいました。それも大事な試合艇を。昨日、配艇練習中、うちのダブルスカルがステッキボートにぶつけてしまい、バックステーが曲がってしまいました。あれほど審判長注意の時に、私がコース説明で注意喚起を促していたのに・・・。いったいどういうことやねん?!(それで昨日ショックと疲れでブログが書けなかったのです) 本日片付け終了後、全体の締めの時に、私はこの破損の件について全団体・全選手に対して謝りました。あ～～～情けない。

艇か!!やっちゃまったなあ～!!

第 67 回中国高校ボート選手権大会 於:さくらおろち湖ボートコース

6月3日(土)から試合は始まるのだが、私的には前日の金曜日の夜から始まる。Lineの後に突然スマホが鳴り出した。誰からや?・・・先生からの表示に慌てて出ると声が違う!ケネディー(スナック)のマスターでした。良い感じにお酒の入った先生と福田君の声も途中から聞こえてきました。彼らはスナックをスタートにお好み焼き屋に雪崩込み宿に帰ったのでした。そりゃ、テレビ見ながらいつの間にか寝るよな。

森川先生のお言葉(6/2)

爽やかな朝です。今、部員たちは宍道湖畔を散歩に行ってます。
すみません。昨日は10時半頃から寝ていました。いや、布団の上で寝そべってテレビを見ていたら知らない間に……。大雨の中での運転、それで疲れたのかもかもしれません。
私たちのステイ先はいつものところ、寺津屋です。会場から約1時間も掛かりますが、島根に来ればここしかありません。昔ながらの純和風の旅館で、決して今時のホテルではありません。珍しいといった方がいいかもしれません。が、絶対に外せません。平成5年に初めて宿泊させてもらい、かれこれ30年お世話になってます。かなり融通がききます。そういった事から私の家みたいです。
まっ、それは置いておいて、この中国大会、上の大会に繋がらないといったことから、メンバー入れ替え自由(中国地区ローカルルール)となっています。そういった事からいろいろメンバーを変えていこうかと。中には県外レースは初めての部員もいて、練習から緊張MAXな者もいました。

だから……。《今日の一言》 自信がないから、挑戦して自信を付けるもの。

先生もおっしゃってますが、上に繋がらない大会はえっ?と云うようなメンバーだったり選手交代が有ります。これは面白がってとか自信をつけさすとか試合に慣れさすとかも有るには有るのですが、もっと別の意味合いが有るのです。後でナルホドと納得出来る理由なのですが子供たちの中にはちょっと理不尽さを感じる子もいます。そう、大学入試の推薦に戦績が必要な人が居るんです。

高校男子シングルスカルの組合せと結果

No.	BNo	Crew	850m	Rank	Qualify
6月3日 9:50 予選 2組 2上り	1	野村(松江北高校)	3:39.46	4	
	2	富谷(関西高校)	3:21.68	2	→準決勝
	3	北村(廿日市高校)	3:15.21	1	→準決勝
	4	中野(大津緑洋高校)	4:03.88	5	
	5	西村(米子東高校)	3:29.49	3	
	6				

柏野を倒すんやないんか? ガンガレ!!

No.	BNo	Crew	850m	Rank	Qualify
7 6月3日 10:00 予選 3組 2上り	1	後藤(米子南高校)	3:28.97	2	→準決勝
	2	岡田(松江北高校)	3:44.34	4	
	3	柏野(関西高校)	3:16.91	1	→準決勝
	4	坂田(宮島工業高校)	3:36.64	3	
	5				
	6				

No.	BNo	Crew	850m	Rank	Qualify
8 6月3日 10:10 予選 4組 2上り	1	若竹(福山誠之館高校)	3:44.47	2	→準決勝
	2	大北(鳥取東高校)	3:49.07	4	
	3	木原(江津工業高校)	3:48.84	3	
	4	成島(関西高校)	3:36.94	1	→準決勝
	5				
	6				

柏野のタイムが一際目立ってますね。向かう処敵なしかな?廿日市の北村君が不気味だ。廿日市と言えば広島カープの山本浩二の出身校だよ。今の子は知らんだろうな。

高校男子ダブルスカルの組合せと結果

No.	BNo	Crew	850m	Rank	Qualify
12 6月3日 10:50 予選 2組 2上り	1	山口農業高校西市分校	3:32.63	4	
	2	関西高校	3:11.70	2	→準決勝
	3	江津工業高校	3:09.53	1	→準決勝
	4	鳥取東高校	3:29.13	3	
	5				
	6				

江津に負けとるやないか!!

竹原 内海

高校男子舵手つきクォドルブルの組合せと結果

No.	BNo	Crew	850m	Rank	Qualify
15 6月3日 11:20 予選 1組 2上り	1	松江北高校	3:07.35	3	
	2	関西高校	2:52.58	1	→準決勝
	3	鳥取東高校	3:05.60	2	→準決勝
	4	広島工業大学高校	3:21.28	4	
	5				
	6				

笑っちゃうようなタイム差ですね。しかし、850m なのは何で??

竹藤 田川 石井大和 河合 大源

森川先生のお言葉

“イケイケ関西！ 押せ押せ関西！ ファイトだ関西！ 強く長く！ イケイケ関西！・・・”

これは応援団長、晴也父さんによる応援コールです。これが湖面いっぱいにはびかってました。こうやって何も気にせず応援できるのは素晴らしい！ ある意味、これは大会の名物になってるかもしれません。この光景を本部席から見て誇らしく思いました。やっぱり関西サポーターはNo. 1です。おかげで関西クルーは全て、クォド・ダブル・シングル3全て予選を勝ち上がり、午前中でレースを終えました。本当にありがとうございました。それが・・・午後から関西保護者がいない事をいいことに〇〇高校が同じ応援をしていました。(本当です！) ←もっと詳しく知りたいんだが・・・

よって関西 TEAMは午後からFree。しかし、彼らはすぐに帰宿できません。なぜなら、私が大会委員長であり、午後の敗者復活戦があったため、ずっと会場で待たなければなりません。それによって行動がヌルくなったのかもしれません。つくづく保護者の皆さんに連れて帰ってもらえればと思いました。部員たちに申し訳ない気持ちでいっぱいです。(ん・・・、ここで竜己監督がマイクロバスの運転してくれたらよかったです)



<余談> マジで余談なのですが、5/20に行われた全日本選手権をご覧になられたでしょうか？ 大学・社会人がしのぎを削って素晴らしい試合でした。日大のエイトのCOXはOBの小橋君でした。やはりエイトは迫力があります。スピードも早いです。ローイングの花形は何と言ってもエイトですが、放送中にピッチ数が画面に表示されます。優勝したトヨタ紡織は38とか39なのに対して準優勝のNTT東日本は42辺りでした。42で漕ぎ続けるなんて聞いているだけで心臓が爆発しそうですよ。しかし、スピードが出て滑る様に進んだのはトヨタ紡織でした。つまり『強く、長く』を視覚で体感しました。ま、ニュージーランドのオリンピック選手を2人も載せてたらパワーアップしますよね。どうやって連れて来たんだろ？（ピッチ:1分間に漕ぐ回数、レートとも言う） 関西の応援『強く、長く』で思い出しました。

男子シングル準決勝

No.	BNo	Crew	850m	Rank	Qualify
30 6月4日 9:20 準決 1組 2上り	1	若竹(福山誠之館高校)	3:26.16	4	→順位決定
	2	成島(関西高校)	3:14.65	2	→決勝
	3	北村(廿日市高校)	3:11.85	1	→決勝
	4	富谷(関西高校)	3:15.81	3	→順位決定
	5	坂田(宮島工業高校)	3:32.33	5	
	6				

やはり廿日市が…何者？調べてみよう。

北村君は選抜にシングルで出場しているくらいしか見つからないなあ。急速に成長しているのかもしれない。

31 6月4日 9:30 準決 2組 2上り	1	池田(江津工業高校)	3:58.03	5	
	2	植田(備前緑陽高校)	3:28.88	3	→順位決定
	3	柏野(関西高校)	3:23.45	1	→決勝
	4	後藤(米子南高校)	3:25.58	2	→決勝
	5	木原(江津工業高校)	3:47.95	4	→順位決定
	6				

男子ダブルスカル準決勝

No.	BNo	Crew	850m	Rank	Qualify
34 6月4日 10:00 準決 1組 2上り	1	関西高校	3:04.89	2	→決勝
	2	米子西高校	3:03.54	1	→決勝
	3	宮島工業高校	3:06.12	3	→順位決定
	4	鳥取東高校	3:24.54	4	→順位決定
	5				
	6				

竹原 中塚

男子クォドルプル準決勝

No.	BNo	Crew	850m	Rank	Qualify
36 6月4日 10:20 準決 1組 2上り	1	山口農業高校西市分校	3:02.63	4	→順位決定
	2	宮島工業高校	2:57.06	2	→決勝
	3	関西高校	2:49.83	1	→決勝
	4	鳥取東高校	3:00.47	3	→順位決定
	5	廿日市高校	3:04.99	5	
	6				

岡本 田川 石井大和 河合 大源



午後も頑張ろう!!



男子シングル 順位決定

No.	BNo	Crew	—	850m	Rank	Qualify
40	1	若竹(福山誠之館高校)		3:37.70	3	
	2	富谷(関西高校)	5位です	3:31.14	1	
	3	植田(備前緑陽高校)		3:34.69	2	
	4	木原(江津工業高校)		3:45.81	4	
	5					
	6					

男子シングル決勝

No.	BNo	Crew	—	850m	Rank	Qualify
41	1	成島(関西高校)	3位だ	3:31.27	3	
	2	北村(廿日市高校)		3:26.36	2	
	3	柏野(関西高校)	優勝!	3:24.20	1	
	4	後藤(米子南高校)		3:36.98	4	
	5					
	6					

男子ダブルスカル 決勝

No.	BNo	Crew	—	850m	Rank	Qualify
45	1	関西高校	準優勝	3:16.17	2	
	2	鳥取城北高校		3:12.42	1	
	3	米子西高校		3:16.41	3	
	4	江津工業高校		3:19.86	4	

城北が絡んでいる。侮れないなあ **竹原 中塚**

鳥取城北高等学校(とっとりじょうほうこうとうがっこう)は、**鳥取県鳥取市西品治**にある**私立高等学校**。学校法人鳥取学園が運営している。

ボート部は令和2年創部と新しく相撲部が有名な学校だが、白岩監督は国体2位の経験者で以前は品川耐火煉瓦でも漕いでいる。令和3年に明治大学漕艇部元監督の角さんがスーパーアドバイザーに就任している。強さの秘密はこの2人ですね。

男子クォドルプル決勝

No.	BNo	Crew	—	850m	Rank	Qualify
6月4日 14:40 決勝	1	宮島工業高校		2:56.71	3	
	2	関西高校	優勝	2:46.90	1	
	3	鳥取城北高校		2:55.36	2	
	4	松江東高校		3:11.27	4	
	5					
	6					

他を寄せ付けず独走したようです。岡本 田川 石井大和 河合 石井晴也



大源 崇太

僕は予選と準決勝に出させてもらい 全国トップクラスのクオドのバウに乗らせていただきました。僕なんかで大丈夫なのかなと不安な気持ちもありましたが、周りがとても優しく丁寧に教えてくれて、乗っていて楽しかったし何より自分の漕ぎに集中できてとても勉強になりました。

このしたくてもできないような体験を活かして次のレースで力を発揮したいと思います！！

富谷飛翔

自分は、シングルで出たのですが結果は、順位決定戦1位の総合5位でした。今大会自分は、関西の中で1人だけ賞状を持って帰れなかったり、初日の予選で岡山の男子シングルで1人だけ1位上がりじゃ無かったりと実力不足で1人だけ情けない事が多かったので情けない事を見せないようにやっています。

内海陽飛

自分は予選だけダブルのバウとして出場させて頂いたのですが、決勝では竹原さんと中塚さんが2位をとってくれました！本当に感謝の気持ちでいっぱいです！

竹原 諒

保護者の皆さんの応援のおかげでキツイところもスピードをあげることができました！自分達ダブルは2位でゴールし目指していた優勝はできませんでしたが成長を感じれたレースでした。

中塚 蒼

予選は、内海、準決勝から自分が出ました。初めてのさくらおろち湖のレースで緊張しましたが、準決勝、決勝では、最後、保護者の皆さんの力強い応援のおかげで、なんとか2位でゴールすることができました。

準決勝では疲れてしまい、自分はまだまだスタミナ不足ということが改めて分かりました。

竹藤 綾真

自分は初めての県外大会で予選ですが1位をとることができました。

あれ？俺のコメントが載ってない!と思った貴方

わざとです(笑)



<余談 2> この期間お天気に恵まれたが地域によっては悪天候に見舞われ、戸田では全日本マスターズレガッタが中止に成り、青森県のインハイ県予選は月曜日に順延となった。学校はどうした!?とったりボランティアの審判は足りたのか?と心配する人もいたが滞りなく開催された。むしろ……田名部高校などは全校で応援に来るといふ凄い事をやってのけている。思わず「甲子園か!!」と独り言突っ込みを入れてしまった。

今回の開催は、がけ崩れがあったため850mのいつもより短い短距離決戦!一つのミスが勝負の勝敗を左右する緊張するレース!
石井晴也父談

850m の謎が解けました

森川先生のお言葉

大会最終日(4日)、15時過ぎに大会が終わって会場を出たのが16時頃。そこからブッチギリの運転(休憩1回)。部員たちが楽しそうに談笑したり、気持ちよさそうに爆睡するのをバックミラー越しに見ながら鬼の運転です。百間川艇庫に着いたのが19時半、そして艇降ろし&納艇。それから旭川・学校で片付け。解散したのが21時過ぎでした。で、昨日は普通に授業、さらにインターハイのエントリー&宿泊申込み。授業をしてたら途中、立ち眩みまでしてきました。

今回の疲れは、この長距離運転だけによるものではありません。昨年のように途中中止にならなくてよかったです。無事に全てのレースが出来てホッとしています。やはり大会委員長としていろいろと気を遣っていたのかもしれない。さらにさらに、今大会のチームの監督は福田竜己に任していましたが、私は彼がやりやすいように裏で糸を引いてました。(陰のBOSSでした!笑) そういった事で疲れたのかもしれない。まあ、おかげで現チームを別の角度から見る事が出来てよかったです。やはり今のチームは……??

で、大会の結果は周知のとおり。クォドが優勝、ダブルが準優勝、シングルが優勝・3位入賞・5位という戦績を収めました。大会前、チームの目標は「最低でも優勝、最高でも優勝」と全種目優勝三冠としていましたが、二冠に終わりました。惜しい!

5月の朝日レガッタが終わって約1ヶ月経っての県外レースでしたが、内容的にはPretty Goodといったところでしょうか?! しかし、知らない間に「危機感」が欠如していたように思われます。とにかく現状に安住することなく、常に危機感と問題意識を持ってもっと上を目指して欲しいです。目指すはインターハイ Champion です。

『もっと上、もっと上、夢叶うまで挑戦』

それにしても休みが欲しい。週末は国体県予選。あ~~~~しんど。

《今日の一言》運は必ず順番で巡ってくる。その時を活かせるように日々の積み重ねが大切。何も努力を積み重ねがない人が運を逃がす。

国民体育大会岡山県予選

No. 3 9:12

少年男子シングルスカル

1位 柏野 2位 大源 棄権 内海

800m 地点で沈をして DNF

No. 7 10:00

成年、少年男子ダブルスカル

1位 成島-富谷 2位 中塚-竹原

No. 8 10:12

少年男子舵手付きクォドルブル

1位 岡本-田川-石井大和-河合-石井晴也

3位 竹藤-新井-坪田-尾崎-中川

目のまえで火が生姜スパートをかける
関西も負けずにスパート
実力の差が歴然とでた。
1・2年チームは新人戦を見る様な可愛い
漕ぎで遅れてゴール

No. 2 8:35

成年男子シングルスカル予選

1位 宮内 2位 増成

増成君 予選で手を抜いたやろ

No. 9 10:24

成年男子舵手付きフォア

1位 関西 OB A 小橋・市川・酒井・長崎・横田・補 高橋

2位 関西 OB B 八重樫・小川・江田・森大・森竜

日大・仙台大の圧倒的勝利

No. 10 10:36

成年男子シングルスカル決勝

1位 増成 2位 宮内

ブロック大会に繋がるので記録については SNS での発表はされません。

《土手上物語》

早くから来場していたのは宮内父(日大)と坂井父(日大)、どちらも若いなあと思いながら田川父と4人で少しお話しさせていただいた。シングルの試合を見ながら柏野君の話題をしていたら内海の沈・・・あ～審判艇に乗せて貰っちゃった。お父さん達は若く見えても話の内容は高血圧と若くない。福田父の登場で高血圧仲間が増えた。私は血圧は大丈夫です。後は子供には聞かせられないお金の話。15年も経つと大学の授業料もエグイほど値上がりしている様だ。

時間が経つにつれて土手上人数も増えて行った。佐藤夫妻(日大卒)・横田母(日大)・角南母(早稲田・明治卒)・中村母(日大卒)・市川夫妻妹(明治)・坂井母(日大)更に田川祖父母まで横を通り過ぎ階段下へ。有観客で声だし OK の観戦は久しぶりなので感慨深く視線を送っていた。

前日に後援会幹部の飲み会があったらしい。会長と理事を歴任していた草地父(H19)と会計と理事をされていた高橋父(H20)が退任されたのでお疲れ様会を開いたそうです。「まだ、

やったの??」と驚きました。長すぎやろ!!引き継ぐ人がいなかったのおお???)でも、終われるんだあ良いなあ。

長い間ボート部の為にご尽力いただいて有難うございました。お疲れ様でございました。



前回のインハイ予選からシングルは土手上でも挨拶をしてくれています。・・・顔の大きさが・・・。



OBも挨拶前に写真取らせて頂きました。
人数が足りませんね(笑)



森川先生のお言葉

特別国体岡山県予選会(今年は三年前にコロナで延期になった鹿児島国体の復活版という事で“特別”と付きました)。保護者会・後援会の皆様におかれましては、熱き応援ありがとうございました。

おかげで様で少年男子の部、全種目、関西 TEAM が勝ち上がり、7月の中国ブロック(in 山口)に、県代表として本大会出場権を賭けて出場することになりました。が・・・、どれもレース内容・パフォーマンスは今一步でした。やはり3週続けての大会で疲れが出たのか？はたまた危機感の欠如か？いろいろ考えてさせられました。(たぶん後者??) あれほど大会前から、他校は負ければ引退、更には県立選抜(混成クルー)ということで関西 TEAM に必死のPATCHで挑んでくるから油断しないようにと言っていたのに・・・。特にダブルスカルはヒヤヒヤのレースでした。とにかく今のままでは上のレベルで勝てません。インターハイ・国体ブロックで大火傷をしなければよいのですが。(昨年はこの時期に・・・?)

・・・そんな事よりも今回の結果で、県内において、うち以外のチームの3年生は引退となりました。同時に他校は新チームがスタートしたのです。2年生はこのことに気づいたのだろうか？今の2年生の現状はどうなのか？今年の10月の新人戦で勝てるのか？来年のセンバツ行けるのか？よ～～～く考えて欲しいです。2年生、しっかりせええ～～～！！

あっ、申し遅れました。昨日の大会、成年の部でもOBも活躍してくれました。TEAMカンゼイ、TEAMモリカワの総帥?として大変嬉しく思います。今年もALLカンゼイで国体に行きたいものです。『皆で鹿児島へ』

今日より約束どおり?3日間OFF。このOFFをどう過ごすかは・・・It's up to you。もちろん、OFF明けはアレです。アレしかありません。結果が全てです。オカワリ&Again付きです。

《今日の一言》人生というのは、絶対に思い通りにはならないもの。思い通りにならない事は不幸でも不運でもなく普通です。

もう一人 コメントを

3年の大源です。

今日は国体県予選の朝早くから応援ありがとうございました。

自分にはラストレースになってしまいましたが悔いのないレースでした。皆に胸を張って今まで頑張ってきたとは言える選手では無いです。

しかしエルゴで記録が伸びた時、水上で先生やたつきさんに褒められた時、自分なりに上手くいった時、たくさん苦しいこともしてきたし、他の高校生の経験できないことをたくさんさせて貰いました。まだこれからも3年としてチームのためにすることなどまだまだ仕事がありますが、ここまで続ける力をくれた先生やたつきさん保護者やチームの先輩や後輩、特に同期の仲間にはほんとに助けられました。

このボート部という大きな財産を無駄にせず自分なりにできることをしていきます!!
ほんとにありがとうございました!!

令和5年度特別国体中国ブロック大会

7月16日(日)山口・豊田湖にて、これに勝ったら国体出場です。

競漕成績											
レース No.	発艇時刻	種目	レーン	県名	クルー名	着順	タイム	得点	備考		
1	10:00	少年女子 1× 決勝	1	広島県	砂場(福山BC)	5	5' 05"	82	1		
			2	山口県	前川(山口選抜)	4	5' 03"	62	2		
			3	鳥取県	内田(鳥取県選抜)	2	4' 40"	15	4		
			4	鳥取県	熊谷(松江東高校)	3	4' 50"	24	3		
			5	岡山県	太田(岡山選抜)	1	4' 37"	01	6		
2	10:10	少年男子 1× 決勝	1	山口県	松野(山口選抜)	4	4' 38"	44	2		
			2	岡山県	松野(岡山選抜)	1	4' 16"	33	6		
			3	鳥取県	横山(松江工業高等専門学校)	5	4' 38"	86	1		
			4	広島県	中島(宮島工業高校)	3	4' 32"	76	3		
			5	鳥取県	岡本(鳥取県選抜)	2	4' 23"	27	4		
3	10:20	成年女子 1× 決勝	1								
			2	広島県	雄智(福山BC)	4	5' 09"	02	2		
			3	鳥取県	山田(松江漕艇倶楽部)	3	5' 05"	86	3		
			4	岡山県	香川(岡山選抜)	2	5' 01"	20	4		
			5	鳥取県	富田(鳥取県選抜)	1	4' 31"	54	6		
4	10:30	成年男子 1× 決勝	1	岡山県	増成(岡山選抜)	3	3' 57"	45	3		
			2	山口県	有松(山口選抜)	2	3' 56"	12	4		
			3	広島県	鈴木(広島大学)	4	4' 05"	84	2		
			4	鳥取県	小林(松江工業高等専門学校)	5	4' 30"	99	1		
			5	鳥取県	野口(鳥取県選抜)	1	3' 53"	94	6		
5	10:40	少年女子 2× 決勝	1	山口県	山口選抜	4	4' 34"	88	2		
			2	鳥取県	鳥根選抜	3	4' 33"	39	3		
			3	広島県	広島皆実高校	5	4' 44"	74	1		
			4	鳥取県	鳥取県選抜	1	4' 20"	64	6		
			5	岡山県	岡山選抜	2	4' 23"	74	4		
6	10:50	少年男子 2× 決勝	1	山口県	山口選抜	5	4' 01"	39	1		
			2	岡山県	岡山選抜	2	3' 46"	08	4		
			3	鳥取県	鳥取県選抜	3	3' 47"	40	3		
			4	鳥取県	江津工業高校	4	3' 56"	28	2		
			5	広島県	宮島工業高校	1	3' 43"	54	6		
7	11:00	成年女子 2× 決勝	1								
			2	山口県	山口選抜	3	5' 27"	30	3		
			3	広島県	広島選抜	2	5' 09"	75	4		
			4	鳥取県	鳥取県選抜	1	4' 05"	91	6		
			5	岡山県	岡山選抜	4	5' 34"	04	2		
8	11:10	少年女子 4×+ 決勝	1	広島県	広島皆実高校	4	4' 33"	60	2		
			2	鳥取県	松江北高校	3	4' 24"	11	3		
			3	鳥取県	鳥取県選抜	2	4' 10"	17	4		
			4	岡山県	岡山選抜	1	4' 02"	62	6		
			5								
9	11:20	少年男子 4×+ 決勝	1	岡山県	岡山選抜	1	3' 21"	01	6		
			2	山口県	山口選抜	4	3' 42"	90	2		
			3	鳥取県	松江東高校	5	4' 04"	64	1		
			4	広島県	宮島工業高校	3	3' 39"	77	3		
			5	鳥取県	鳥取県選抜	2	3' 25"	57	4		
10	11:30	成年女子 4×+ 決勝	1	山口県	山口選抜	3	4' 25"	61	3		
			2	鳥取県	鳥根選抜	5	4' 51"	25	1		
			3	広島県	広島選抜	2	4' 15"	80	4		
			4	鳥取県	鳥取県選抜	1	4' 06"	89	6		
			5	岡山県	岡山選抜	4	4' 28"	01	2		
11	11:40	成年男子 4+ 決勝	1	山口県	山口選抜	1	3' 34"	01	6		
			2	鳥取県	鳥根選抜	3	3' 40"	67	3		
			3	岡山県	岡山選抜	4	3' 49"	10	2		
			4	鳥取県	鳥取県選抜	2	3' 37"	00	4		
			5	広島県	広島選抜	5	3' 57"	05	1		
12	11:50	成年男子 2× 5県対抗	1	岡山県	岡山選抜	5	4' 14"	96	1		
			2	鳥取県	鳥取県選抜	2	3' 48"	29	4		
			3	広島県	広島大学	4	4' 06"	75	2		
			4	鳥取県	松江工業高等専門学校	3	3' 55"	22	3		
			5	山口県	山口選抜	1	3' 48"	01	6		

何度も掲示板を開いたけど、なかなか結果が出ない。子供達の投稿で結果を知り、詳しいタイムは・・・鳥取ローイングのページで知った。此处が一番早かった。少年全てのレースで関西のすぐ下につけている。ムムム・・・タイム差はあるものの気持ち悪い感じさえする。気にし過ぎかな？

シングルは本当にブッチギリで素晴らしいタイムです。

三種目国体出場決定!!



森川先生のお言葉

保護者の皆様、そして関西サポーターの皆様、熱い・暑い・厚い応援ありがとうございました。対岸の湖畔公園からの応援、湖面いっぱいにはたがってました。特に石井応援団長の美声は響き渡ってました。それもお揃いのT-shirtでの応援です。さすがTEAMマサヤ！！(マサヤとは田川保護者会長のこと)

私はといえば、艇を置いてある広場には行かず、その上の駐車場のある高台から観戦しておりました。(トランシーバーで遠隔操作をしていました) その広場、艇を出す栈橋は、全て敏腕コーチ福田竜己に任せておりました。・・・というかあの急勾配の坂道を何度も降りたり上がったりする事は不可能です。(もう年なんです！)

シングルスカル・柏野、レベルは低かったかもしれませんが、久しぶりに彼らしいレースをしてくれました。ブッチぎりのレースでした。この勢いで今年のインターハイのリベンジを果たして欲しいです。(去年は予選で屈辱の沈。DNFでした。) 強いてあげればもっと体力・スタミナ、そして肝心の「脳力」を付けなければ・・・。おめえ、勝ちたいんだろう？

ダブルスカル、薄氷を踏むとはこのことです。3位と1秒差で2位でFinish。何とか国体出場権をGETしました。課題の残るレースでした。このままでは国体本大会はおろかインターハイも勝てません。しかし、以前と比べるとずっと進化を見せてくれました。5月・6月のままだったら間違いなく落選であったと思います。神様が勝たせてくれたのかもしれませんが。「おめえら、こんなもんじゃねえだろう？」今、自分たちに何が足りないのか？を明確にして、自分たちがやろうとしているメソッドを突き詰めて欲しいです。(現状では口先だけで中途半端や！もっと研究せええ！) それにシングル同様、もっとスタミナ・体力・「脳力」を付けないと。(ご飯は1日6号や！なあ、〇〇君？ 細すぎじゃ！)

クオドルプル、見事に第1位優勝！ 国体中国ブロックにおいて12連覇を成し得てくれました。レース前、Aには「貴方はカッコいい！勝つのは貴方や。だから狂え！」、Bには「捨て身で！クルーのために全てを投げ出せ！」、Cには「これから〇〇劇場、Show Timeが始まるでえ！」、Dには「燃える闘魂、アントニオ〇〇になれ！」と指示していました。5月の朝日R以降、県内・中国大会と全く競ったレースをしてなかったので少しの不安がありましたが、ライバルクルーに魂を取られることなく、スタートから艇をキュンキュン走らせ、ゴールまで落ちることなくイキきってくれました。キレキレのローイングを見せてくれました。たぶん、このクルーになって一番のレースであったと思います。彼らも現状に安住することなく、更なる上を目指して欲しいです。

インターハイまであとわずか。天井はもっと高い。夢叶うまで挑戦です。敵は網走にあり！

翔び立て若き翼 北海道総体 2023

轟かせろ鬼の鼓動北の大地へ大空へ

暑い・暑い・暑い夏がやって来た。連日 35℃を超え、熱帯夜を過ごす。外に出るのは自殺行為かと思えるほどの暑さだ。エアコンの効いた部屋から出たくない!!と思えども、人間として仕事も行かなきゃいけないし、家事もしない訳にはいかん。人間やめたくなるよ。

そんな中、熱い夏を迎える高校生たち。ああ、青春~!! しかし、北海道も予想に反して暑い。流石に網走は違うかと思いきや、やはり暑い。口を開けば「暑い」しか出てこない。私も年のせいか体調が宜しくない。頭痛まで感じる。食欲だけは有るんだけどね。

そういえば高校総体の HP 見てて思ったんだけど、競技によっては山形・栃木・和歌山が会場に成っている。和歌山まで南下しちゃうってどうよ!・・・

さてと、まずは岡山出発から書き始めよう。

踊る大漕査線@網走 1日目 7/23

いよいよ「踊る大漕査線@網走」の開幕です。

午前中、ホームリバー旭川で秘密の特訓。練習後、オール・工具を積み込み 10時半頃出発。一路名古屋へ。名古屋のフェリーターミナルには 15時半頃到着。その後、食材を求めて近くのスーパーへ。

で、今、太平洋フェリー「いしかり」のラウンジにいます。絶不調です!夕方 18時頃乗船し、すぐさま大浴場へ。その後、ラウンジのテーブルで夕食をと思い、プシュ~としましたが、缶ビール(350)が一本も飲めませんでした。食欲もありません。食べたのはスーパーで購入した焼き鳥(たった2本)とサラダだけです。(他にも弁当・メンチカツ・寿司等ぎょうさん買ってました) 昼ごはんは運転中のためほとんど食べてないのに乗船する前からお腹が張ってムカムカ・・・さらに脂汗が。どうしたのでしょうか? おそらくここんこの疲れではないのでしょうか? 先週の山口、中二日空けての大阪、そして今日とかなり疲れがたまっているとされます。

部員たちは初の豪華客船、船旅ということで嬉々としているようです。ハメを外さなければよいのですが・・・。

今日はもう彼らに会いません。何も言いません。もう寝ようかと。おやすみなさい。

《おまけ》このフェリー「いしかり」、過去にも乗船した記憶があります。たしか・・・平成 11年の岩手インターハイの時だったと思います。仙台で下船して岩手まで行きました。あの時は?? とにかくこのフェリーは太平洋を航行する日本一大きいフェリーです。まさに海上を動くホテルです。

踊る大漕査線@網走 2日目 7/24

かなり復活しました。昨晩は脱水症状だったと思います。(熱中症か?) よくよく考えてみれば昼から全くオシッコをしていませんでした。それで寝る前に3本もポカリスエット(500ml)を飲みました。(常日頃、私はとスポーツドリンクはほとんど飲みません!)

で、今朝は普通に食事。そして、昼からプシュ〜です。太平洋を眺めながら気持ちよく絶好調に飲めました。そして、その後船内の映画館でボケッ〜〜と。すると学校から着信が!(洋上ゆえに中々電波が届きません) 何だろうと思い、こちらから電話してみると、なんと・・・2日前に紛失していた私の鬼の手帳が学校に届けられたのです。ビックリしました。私は届けてくれた方の連絡先を教えてもらいお礼の電話をしました。どうやらその方は、昨日、新京橋の上で見つけたとか?! 私が紛失したのは2日前。その日は新京橋は通ってません。なぜそこに?? とにかく手帳が却ってきて大変嬉しいです。たかが私の覚え書き帳で大したものではありませんが、嬉しく思いました。やっぱり日本はいい国です!



このフェリー、仙台経由苫小牧行きです。午後16時半頃仙台港到着。そこで沢山のインターハイチームが乗船。バスケット、ボート、他はよく分かりませんが沢山の高校生が乗ってきました。その中に京都のK高校が・・・。どうやら先週から埼玉県・戸田で合宿をし、そしてその後、宮城県・長沼で今日まで合宿をしていたとか。どこもいろいろと工夫しているのですね。

明日はいよいよ北の大地、北海道上陸です。午前11時に苫小牧到着予定です。そこから網走まで・・・?! 頑張れ、俺!!

《おまけ》仙台港でうちのOB石川航汰(令和元年度卒・現仙台大4回生)が乗ってきました。もちろん彼も網走です。どうやら彼はインターハイの運営補助員として参加するとか。石川にカッコいいところ見せなければ!



踊る大漕査線@網走 3日目 7/25

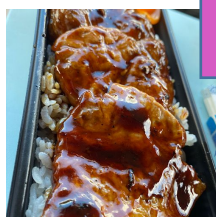
網走到着です。♪はるばる来たぜ、あ〜〜ば〜〜し〜〜り〜〜♪とは歌いませんでした。(笑)

本日、午前11時に苫小牧港到着。苫小牧から網走まで約360キロ。12時頃苫小牧中央ICから道央道に乗り、その後道東道と乗り継いで15時過ぎに足寄に。足寄に着いた瞬間、「果てしない大空と 白い大地のその中で〜」と松山千春になっていました。(笑) 実際、松山千春がその辺りを歩いているのでは?と思ったぐらいです。そして足寄から約1時間ほど国道を走り、再び高速道路「十勝オホーツク道・美幌バイパス」に乗って網走到着いたのが18時。フェリー降りてからの約6時間の運転、本当に苦しい運転でした。助手席に座るタツキコーチが運転してくれたらどれ程助かるか?!なんて思っていました。(早く免許取らんかい!)

ホテルに到着して荷物を降ろしてから私は部員たちにこう言いました。「さあ、もうグダグダするのは終わり。フェリー内でだらけたかもしれんけど、これからは気を引き締めていこう。アホは勝てんから!私の仕事は貴方たちを無事連れて来て、無事連れて帰ること。だから私の仕事はもう半分終わったんや。お前らの仕事は何や?しっかりやってくれ!ここに誰のおかげで何をしに来たんや?7月31日の決勝でゴールするまで納得せんから!」

それにしても疲れしました。明日より公式練習。 皆、やってきた事をやろう!

《おまけ》私たちのステイしているホテルは「網走湖荘」。部屋も広く、温泉もあってなかなかEEです。(掲示板参照) 何よりも宿舎でご飯が食べれるのがありがたいです。(昨年は??) ここには16校が泊まっています。到着すると毎度見るようなマイクロバスがぎょうさん停まってました。福井・長野・熊本・・・、どの学校もフェリーで来たのだろうか? それとも・・・??



豚井旨いよ



踊る大漕査線@網走 4日目 7/26

4日目です！ 暑かったです！焼けるように暑かったです。しか〜し、岡山と暑さの質が違います。何が違うのか？ 湿気があまりありません。木陰に入るとかなり涼しいです。

本日、公式練習1日目。23日に岡山を出て、中2日空けての乗艇練習。どうだったでしょうか？まあ、そのために移動のフェリーの中で〇〇〇をやってきたのです。とにかくここまでくれば自分たちのmethodを大切に、それを徹底してやって欲しいです。そうすれば・・・？

今日で岡山を出て4日目。一日だけ体調を崩したけど、一昨日の昼からゴイゴイ飲んで食べてます。で、私がタツキコーチに「あかん、食べ過ぎやあぁ！前からなってるけど更に布袋さんみたいになってきたわぁ。俺のダンディズムが崩れるがなぁ！」と言ったら、タツキ曰く「先生、昔はマッショだったんですか？」と。私「当然やぁ！28歳までラグビーやってて誰もが懂れる？彫刻のような？、板チョコのような？、バキバキのセクシャルボディやったんやぁ！でもな、年には勝てんわ。じじいになってしもたがなぁ。面倒くさいんじゃ。」

やっぱり自分には厳しく他人には厳しい私です。あ〜〜〜情けない！・・・と同時にタツキは、うちの息子・娘より若く、私の約3分の1しか生きてないんや！と感じてしまいました。（うちの部員は私の3分の1も生きてないがなぁ！）

やっぱり若いっていいですね！



踊る大漕査線@網走 5日目 7/27

今日も暑かったです。昨日以上に暑く感じました。

こちらの气象台によると網走の最高気温は33℃とありますが、絶対にそれ以上あったと思われず。あれは35℃以上はあったはず。まあ、今日の網走の最高気温は平年よりプラス7℃だったようです。インハイ実行委員会としてはこの高温は想定外だったとか?! 関西TEAMもそうです。網走は夏とはいえ結構肌寒いと聞いていたので、長袖シャツ・長パン、更には薄手のジャンパーまで用意していました。それが・・・?!

本日、公式練習2日目(最終日)。どうだったでしょうか?イメージどおり艇は滑ったでしょうか?これから先は技術・体力よりも精神的勢いが勝負を左右します。自分がどうあるべきか?何をしなければならないか?を考えてレースに臨んで欲しいです。

保護者の皆さんも既に多数網走に来られているはず。初めての網走、如何でしょうか?忙しい中、遙か彼方まで応援に駆けつけて頂き本当にありがとうございます。この旅行が保護者にとって素晴らしいものになる事を心より願っています。全ては選手たちの活躍に懸かっています。選手の皆、頼むよおお～～!

《おまけ》にたくありません。こちらに来て毎朝6時玄関集合。私とタツキコーチはいつも5時半過ぎに外に出て待っています。タバコを吸いながら辺りを眺めていると、目の前を黒い物体がサッサッサッと横切りました。私は、「イタチやあ!」と思っていましたが、すぐに木の上によじ登り、木から木へと跳び移っているのです。イタチが木の上に?!それはエゾリスでした。木の上の巣まで発見しました。この周辺にはエゾリスが沢山生息しているようです。

保護者も現地へ向かってます
女満別空港



男子ダブルスカル

No.	Rank	Crew	500m	1000m	BNo.	Qualify
7	1	早稲田大学高等学院	1:37.86	3:18.51	4	->準々決勝
	2	関西高校	1:37.36	3:19.26	6	->準々決勝
	3	津高校	1:40.66	3:27.35	5	->準々決勝
	4	石巻高校	1:43.16	3:29.20	2	
	5	小松高校	1:48.69	3:37.92	3	
	6	美里工業高校	1:59.00	3:53.51	1	



スタートからトップに躍り出ていたと思ったのに、カメラが後続の艇を映して戻ったら あれれれ?
何だか抜かれてない??
おえんがなあ!!!!

男子シングルスカル

No.	Rank	Crew	500m	1000m	BNo.	Qualify
16	1	柏野 泰智 (関西高校)	1:46.16	3:37.93	4	->準々決勝
	2	櫛野 亨斗 (日田三隈高校)	1:48.75	3:44.10	6	->準々決勝
	3	山口 隆生 (開成高校)	1:51.37	3:44.13	2	->準々決勝
	4	村井 航太郎 (小松市立高校)	1:52.42	3:45.01	1	
	5	阿部 遙斗 (酒田西高校)	1:51.76	3:54.61	5	
	6	橋本 航輝 (徳島市立高校)	1:54.73	3:56.49	3	

おりよりよ・・・やっちゃってるじゃん!! ブッチギッテルじゃん!!

男子舵手付きクォドルプル

No.	Rank	Crew	500m	1000m	BN0.	Qualify
35	1	関西高校	1:37.17	3:21.75	4	->準々決勝
	2	京都工学院高校	1:40.19	3:25.41	5	->準々決勝
	3	徳島市立高校	1:44.03	3:34.49	1	->準々決勝
予選	4	新潟高校	1:49.38	3:47.56	2	
5組	5	東筑高校	2:01.35	3:58.20	3	



順調順調で何よりじゃな!!



踊る大漕査線@網走 6日目 7/28

今、ホテルの部屋にこもって「キングダム2」を観ています。面白いです。

本日予選。保護者の皆様におかれましては熱き応援ありがとうございました。結果は周知のとおり。全クルーが予選通過です。レース前に選手たちに伝えたことはアレ。アレしかありません。勝負の鉄則は「焦らず、恐れず、喜び過ぎず」です。

私は保護者の皆様に対して感謝の気持ちでいっぱいです。遠路遙々ではありません。地のはて、遙か彼方まで関西クルーのために多数の保護者が応援に来て下さったこと、大変嬉しく思います。おそらくほとんどの皆様が初の網走来訪だと思います。(私は2回目の網走) どう思われたでしょうか? この暑さ、ほんまに網走か?と思われたのでは?(昨日よりマシでしたが・・・) ある意味、期待外れだったのでは?

私は、この酷暑の中で駐車場係りをしている方に「網走っていつもこんなに暑いんですか?」と尋ねました。その方は「いや、もうここは網走じゃない!異常気象です。先週の最高気温は16~19℃で、最低気温は1ケタだった。が、今週からこのような気候になった。」と。先週の最高気温が16~19℃、今週は連日30℃越え、どんどころやねん?? まるでジェットコースターのような気温差です。あかん、半袖シャツがたった

3着しかありません。(長袖は3着持ってきてます) 足りません!
さて、明日は何をしようか??

7/29

敗者復活の日です。全クルー準々決勝進出を決めているので観光の日です。保護者はどうやらグループに分かれて楽しんでるようです。確かに学年が違ったりとかも有るのでしよう。



網走監獄記念館



だるま「泥ラーメン」



オホーツク流氷館

北の大地を満喫して、エゾリスやキタキツネにも遭遇し、水産会社で幻の蟹に出会った。

ここまで楽しんだら明日からも勝つしかないよねえ
北海道しかも網走なんて行く事無いから子供たちは楽しいよね。近場より遠くの試合会場。

保護者は・・・??

- ①美幌峠から屈斜路湖を臨み→阿寒湖でマリモを見→アイヌコタンの商店街でコロボックルの人形を購入
- ②サロマ湖でサイクリング→サロマ湖の遊園地で遊びジンギスカン堪能→女満別の花火大会
- ③オシンコシンの滝→昼食にうに丼→知床のカフェでお茶→知床クルージングでヒグマを見る→来運神社で祈願
- ④摩周湖→知床クルージング→天にとどく道→来運神社



満喫してますねえ。子供たちのお陰で楽しませて貰ってます。
 交通費が～宿泊が～と言ってたけど、行っちゃったら
 楽しみなきゃ損・損！ 明日から競技会場で熱い応援が待っている。
 英気はたっぷり蓄えた様で～

7/30

男子シングルスカル

No.	Rank	Crew	500m	1000m	BNo.	Qualify
76	1	高橋 汰季 (石巻高校)	1:45.71	3:34.52	2	->準決勝
	2	柏野 泰智 (関西高校)	1:45.55	3:35.36	3	->準決勝
準々	3	廣門 建護 (館林高校)	1:46.51	3:41.53	4	
決勝	4	昆 彪袈 (山田高校)	1:49.08	3:43.01	5	
2組	5	川口 真巧 (長崎明誠高校)	1:51.79	3:44.66	6	
	6	市岡 俊祐 (恵那高校)	1:52.03	3:49.33	1	



前半トップで漕いでたように見えたけど・・・カメラにやっ
 と映ったかと思ったら抜かれてた。
 どの艇も写してあげようという気持ちは分かるけどトップ
 争いが見たいよね。

いろいろやらかしてくれました。今日の事を必ずインプ
 トして明日へ繋げて下さい
 by 森川

男子ダブルスカル

No.	Rank	Crew	500m	1000m	BNo.	Qualify
91 11:03 準々 決勝 3組	1	鳥取城北高校	1:36.56	3:19.04	3	->準決勝
	2	宮島工業高校	1:37.46	3:19.26	2	->準決勝
	3	関西高校	1:36.37	3:21.28	4	
	4	慶応義塾高校	1:39.79	3:25.19	6	
	5	網走南ヶ丘高校	1:40.76	3:25.22	1	
	6	南稜高校	1:41.32	3:29.34	5	

男子舵手付きクォドルプル

No.	Rank	Crew	500m	1000m	BNo.	Qualify
107 13:50 準々 決勝 5組 2上り	1	関西高校	1:30.12	3:06.67	3	->準決勝
	2	加茂高校	1:36.20	3:15.14	6	->準決勝
	3	大村高校	1:35.38	3:15.28	4	
	4	日田高校	1:34.80	3:15.30	2	
	5	富士河口湖高校	1:37.91	3:16.49	5	
	6	秋田高校	1:40.44	3:27.67	1	



今日もブッチギリじゃ!!
しかし、ゴールの瞬間が映って
無かったよ。2着争いが映ってた。
トップチーム映してよう!!!

踊る大漕査線@網走 8日目 7/30

本日、準々決勝。保護者の皆様におかれましては熱い応援ありがとうございました。お陰さまで何とかシングル・クォドが勝ち上がり明日の準決勝進出。まだ Best 12 になっただけです。

シングル柏野、スタート直後にミスをおかしてしまい、審判艇から「柏野・・・柏野・・・」と連呼されてました。もちろん全クルーに出られてしまい最下位スタート。その後 250 で 3 位、500 で 2 位と追いつけるも結局先行する艇を差し切れず 2 位で Finish。どうやら楽勝と思い、最初からブッチぎってやろうと相手をなめていたようです。あれほど「勝とうとするな！自分のスピードだけに集中せえ！」と指示していたのに。まあ、この失敗が朝日 R の時のように決勝ではなく、今日出て良かったです。ある意味「ついていた」のかもしれない。

ダブルスカル、あのレースは岡山・鳥取・広島と同組となり、まるで中国大会。これまたスタートで失敗し 250 で 3 位。しかし、そこから立て直し攻め続けて 500 で 2 位、そして 750 でトップに。スピードに乗ってました。そのまま Finish までいくかと思いきや、950 で痛恨の腹切り。何でや?? いつも旭川で失敗するエラーが出たのです。完全に艇が止まり、後続の 2 艇(鳥取・広島)に一気に差されて 3 位でゴール。落選です。とにかく負けは負け。勝負に不思議な負けなしです。今日の失敗を糧として頑張りたい！勝つこと全て！勝たないと意味がない。過去は変えられない。しかし、未来は変えられる。では未来を変えるにはどうすればよいか？何をしなければならぬか？この悔しさを忘れず更なる進化を遂げよう。

クォドルプル、磐石のレースでした。2 位以下に 500 で 4 秒、ゴールで 9 秒も差を付ける完璧なレースでした。キレイな Rowing をしてくれました。が、明日の準決勝の組み合わせを見てビックリ！！何やこれ?? 神様のいたずらなのか決勝のような組み合わせとなりました。まっ、何処と当たろうがいずれは勝負するわけです。勝つ奴は勝つのです。平常心で挑みます。ここからはメンタルが問われるかもしれません。

先ほどうちの選手を厳しく叱責しました。「まだ勝てるチームじゃない。全然勝てる匂いがせんわあ。暗すぎじゃ！こんなんで勝てるかあ?!言われて悔しかったら去年のチームを越えてみな。いや、この私を越えてみい！」

明日はもっと進化します。必ずや感動させます。感動させる人間になります。まだ見ぬ世界へ、勇気を持って飛び込め！



男子シングル準決勝

No.	Rank	Crew	500m	1000m	BNo.	Qualify
111 8:16 準決 勝 1組	1	高橋 汰季 (石巻高校)	1:46.42	3:36.40	4	->決勝
	2	柏野 泰智 (関西高校)	1:44.98	3:37.81	1	->決勝
	3	須賀 優輝 (潮来高校)	1:43.68	3:38.30	3	->決勝
	4	萩原 巧也 (熊本学園大学付属高校)	1:46.97	3:40.37	2	
	5	朝妻 隼 (新潟南高校)	1:47.90	3:42.90	5	
	6	大澤 鞍吏 (青森中央高校)	1:51.29	3:47.36	6	

こうも2着が好きとは・・・2着続きで決勝行けるのも不思議。

男子舵手付きクォドルプル準決勝

No.	Rank	Crew	500m	1000m	BNo.	Qualify
120 9:28 準決 勝 2組	1	美方高校	1:30.76	3:08.49	5	->決勝
	2	関西高校	1:31.43	3:08.52	3	->決勝
	3	熊本学園大学付属高校	1:32.46	3:09.53	4	->決勝
	4	今治北高校	1:34.58	3:10.43	6	
	5	清風高校	1:34.88	3:12.47	1	
	6	徳島市立高校	1:35.93	3:13.67	2	

最後の最後で美方のレートが上がりさされました。

男子シングル決勝

No.	Rank	Crew	500m	1000m	BNo.	Qualify
122 7月 31日 11:58 決勝	1	清水 怜 (大津高校)	1:43.78	3:31.28	3	
	2	篠塚 隼斗 (小見川高校)	1:44.32	3:32.63	2	
	3	須賀 優輝 (潮来高校)	1:44.00	3:33.36	6	
	4	柏野 泰智 (関西高校)	1:45.79	3:38.33	5	
	5	高橋 汰季 (石巻高校)	1:47.56	3:39.73	4	
	6	河原 琉星 (若狭高校)	1:47.32	3:43.10	1	

男子舵手付きクォドルプル決勝

No.	Rank	Crew	500m	1000m	BNo.	Qualify
126 7月 31日 12:30 決勝	1	関西高校	1:31.39	3:07.58	2	
	2	京都工学院高校	1:31.98	3:08.11	4	
	3	美方高校	1:31.23	3:08.37	3	
	4	熊本学園大学付属高校	1:32.39	3:10.34	1	
	5	小松川高校	1:34.29	3:10.71	5	
	6	横浜商業高校	1:36.06	3:15.28	6	



優勝しました!! シングルの柏野も4位入賞しました!!去年からここまで成長しました!!
中継を何故、ドローンでしてくれないんだと文句ばかりの私より感動は本人の言葉保護者の言葉で聞くのが一番ですよ。



3年の田川です。

スタートから今までで1番良いスピードに乗ることができ、そのまま緩めることなくいきなり一位でゴールすることができました。自分は今までガッツポーズをあまりしたことがありませんでしたが初めて力強いガッツポーズをしました。とても気持ちよく頭がぶっ飛びました。

三年の石井晴也です。

関西ボート部のインハイ2連覇を実行することができ、今現在も脳汁が噴き出していて幸せホルモンマシマシです!

3年生の石井大和です。

決勝戦、腕や脚がちぎれそうなレースでした。ゴールした瞬間の痺れる感覚、凄く嬉しくてみんなで号泣してしまいました。

三年の岡本です。

僕たちクオドは日本一になることができました。本当に嬉しかったし、決勝戦のレース終盤は手と足が動かなくなるぐらい痺れるレースでした。

2年生の河合です

応援でも晴也さんのお父さんを初めに他の保護者の方も喉が枯れるぐらいまで声を出して

パワーを送っていただきました。他にも補漕の先輩方や負けてしまったダブルも自分たちの為に一生懸命色んなことをしてくれて、お陰でレースに集中して臨むことができました。他にもたくさんの方の支援や応援があってこそこの優勝です。

三年の柏野です

4位になって同級生に「有難う嬉しい」と言われた時は1番嬉しかったです喜ばせてよかったと思いました。イホさんは喜んでくれてるかな一笑笑

田川父

決勝では3艇が1秒以内にゴールになだれ込む激戦！

ブザーがなった瞬間…網走湖から声援がピタリと止まりました。

誰もが息を飲んだ瞬間…関西クルーがガッツポーズ！！

我々保護者も静寂から一気に歓喜へ！！

感動で泣き崩れてしまったり…汗だくのおっさん同士が抱き合ったり…腰が抜けた方も…笑

石井晴父

そして最終日、あ、声が出ない・・・喉が枯れて声が出ない・・・やばい・・・やばい・・・
シングルー柏野君がいつも以上に大きな校歌フ、ア、、イ、、ト、、一、カ、、ン、ゼ、
イ、、、一

森川先生から代打のサイン

保護者会長に代打をして頂きめんぼくない次第でした激戦が始まり、どこの学校も湖面に波紋ができる大応援！関西コールもヒートアップ！！

クォドの準決勝、強豪校が出そろったレースで、2着・・・

大丈夫か？勝てるのか？どうなんだ？春の選抜の事を思い出したが、

1着とのタイム差はあまりない、あいつらなら絶対やってくれる！！信じる！信じるしかないと願っていました。

現地、インハイTVを観ていたかたも興奮MAX 3艇がゴールに流れ込み、どこが優勝したのか解らない状態、会場がシーンと時が止まった状態。その時、関西クルーのガッツポーズそしてCOX岡本君が仁王立ちの漢気！！

次の瞬間、漫画の様にウオー！ウオー！とカタカナが見えるぐらい吠え喜び震えあがりました！あいつらスゲーよ！スゲーよ！ホントスゲー！スゲーー！スゲーーーよ！！！！

石井晴母

網走は涼しいと聞いていたのに、岡山と変わらないくらい暑くて、会場も熱気に包まれていました。猛暑の中、他校の応援団もヒートアップしていて、応援もゼツタイ負けたくない！絶対に関西応援団が1番になってみせる！！

決勝では、3艇が大接戦の争い。保護者心ひとつに、声が枯れても枯れ声でも関西コールを叫び続けました。ゴール後、辺りがシーンと静まり返った瞬間、コックス岡本くんが立ち上がり大きくガッツポーズ！！

えっ?!本当に?!優勝?!日本一?!夢じゃないよね??

何度も頬をつねりました。痛い!! 夢じゃない!!

ずっと見たかった日本一！！最高のガッツポーズ!!本当に見れるなんて・・・こんな感動を味わえるなんて・・・最高です！！本当に感謝を感動で返してくれましたね！

河合星芽 父

「朝日レガッタを制するとインターハイは勝てない」というジンクスまで打ち破ってくれました！

大きい声で応援するあまりに喉がガラガラになるまで私達保護者たちも頑張りました。たった1秒にも満たない中に、3校がもつれ込むという大接戦、ゴールしてもどこが勝ったのか分からず、周りの時間が止まりましたが、次の瞬間クルーが立ち上がったのを確認し、歓喜の声に変わりました！もうそこからは、嬉し涙が止まりませんでした。本当によく頑張ってくれました！翌朝の新聞記事を見ると、昨日の事がジワジワと実感でき、あらためてすごいなと思いました。

石井大和母

前に息子が負けて悔しくて悔しくて泣きつづけていた日々がありました。そんな時森川先生からの電話で、インターハイで勝てばいいじゃないですか！森川先生の言葉で次にむけて頑張らないと！と気持ちが切り替えられました。先輩からも、それだけがすべてじゃないですよ！インターハイ頑張ってください！たつきコーチにも次頑張らしましょうとはげましてもらいました。今思えばあの負けがなかったらここまで必死にやれたんだろうか？と思います。

*角刈り免れました笑

*お兄ちゃんは眉毛剃らずにすみませした笑

森川先生から

岡本が痩せなかったらオカン角刈りーお兄ちゃんは眉毛そろるかー何回聞いても、オカン角刈りーは笑える笑笑

岡本君のオカンではないんだけどな～笑 でもオカンみたいなもんか

岡本康佑 母

ボート部関係者の皆様、いつも温かい応援波動ありがとうございます。今回は熱波が届きました！涼しいはずの網走の地を巻き込んで熱い暑い夏になりました。

インターハイ王者となった関西ボート部。今後は良くも悪くも自分達の知らない所でも、注目されることとなります。これは大きな喜びである一方、今まで以上に誠実で謙虚な行動が求められています。王者としての真価を問われるのは実はこれからだということを忘れないで下さいね。

柏野泰智 母

本当に現地でびっくり仰天 感動をいただきました ゴールの瞬間よくわかりませんでした。岡本君のガッツポーズで、ほんとに・・・？本当に！！優勝！2連覇！かっちょ良すぎます！！漕手の精神力、現地での一丸となった保護者の応援、森川先生タツキさんのご指導、全てに感動させて頂きました

そしてシングルスカル柏野も4位！去年の 沈 から 色々な事がありました、やっと回復する事ができました！本当に有難うございました

森川先生のお言葉

やりました！ ついにやりました！ 関西クルーに天使が舞い降りてきました。

皆様の応援のおかげで**インターハイ優勝、2連覇**です。
2010年に沖縄で優勝し、今回は北海道。日本の端っこ両方で優勝の栄を収めました。

すみません、今日は調子に乗ってます。乗らせて下さい。あ〜〜〜しんど。

北海道は無遠い。翌日もバスを運転して旭山動物園に行き、船にのって返って来た。保護者もアゲアゲな気分観光をして帰って来た。うちの息子に色々話すと「エエなあ〜 北海道に鹿児島〜 観光もスゲェし、裏山!!船も豪華で楽しそう。」
・・・あんたも佐賀や秋田に行ったじゃん。親の苦労・苦悩は未だ分からずじゃな。
「ルタオ」本店に行ったって？ 私は此処に食いついたよ。



8/9 マンボにてプチ祝勝会



第五部に続く